

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	ECOライフコース	対象学年	1 年
講義日	令和 8 年 12 月 15日(火)		
テーマ	人口問題とジェンダー		
講 師	大阪公立大学 経済学研究科教授 杉田菜穂		
講義内容			
1.ねらい			
人口問題とは何か、それとのかかわりでジェンダー平等(性別に基づく不平等を解消することを目指す考え方)*についてどのような課題があるのかを理解する。			
2.主な内容			
(1) 人口問題とは			
(2) 日本における人口問題の政策的課題について			
(3) 日本におけるジェンダー平等の政策的課題について			
*日本は、世界経済フォーラムが発表するジェンダー・ギャップ指数(Gender Gap Index)で長年下位に位置していることなどから、ジェンダー平等の取り組みの遅れが指摘されている。			
講師からのメッセージ			
人口問題とジェンダーについて理解を深めていただくことで、皆さんの学びがより豊かなものになることを願っております。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	ECO ライフコース	対象学年	1 年
講義日	令和 8 年 7 月 14 日(火)		
テーマ	自然共生「しあわせの村の植物を楽しもう(初夏編)」		
講 師	(社) インタープリテーションネットワークジャパン参与 高野哲司		
講義内容			
1. ねらい しあわせの村を散策しながら、身近な初夏の草木(里山の植物等)について楽しく学び、自然と共生していることを実感すること。 2. 主な内容 (1) しあわせの村を散策しながら、初夏の草木を観察します。 (2) 植物の名前の由来や特徴、五感を用いた植物観察の方法をご紹介します。 (3) 初夏の草木を短歌をご紹介します。 【持ち物】 ・帽子、水筒、筆記用具、首に巻くタオル、雨具、長袖、長ズボン、動きやすい服装(外歩きに適した靴など)、虫眼鏡(お持ちの方)。 【雨天時の授業について】 ・室内講義を行います。しあわせの村で初夏に観察することが出来る草木について、実物(教材)を用いてをご紹介します。初夏の草木を短歌をご紹介します。			
講師からのメッセージ			
しあわせの村の植物は、里山の歴史や文化の中で育まれてきました。本講義が身近な初夏の草木について顧みる機会となり、里山の植物の魅力を後世に継承する為の一助となれば幸いです。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	ECO ライフコース	対象学年	1 年
講義日	令和 8 年 6月 1日（月）		
テーマ	生態系と循環と人間		
講 師	桜美林大学 教育探究科学群 特任教授 松本 朱実		
講義内容			
環境に関わる『エコ』は、どこから由来するのでしょうか？ この授業では、生態系(Eco System)における生物相互作用や、物質の循環、人間活動との関わりについて具体的な実物(何が登場するかは当日の授業を楽しみにしてください)を通して学びます。午前は生態系に関わる講義をおこない、午後は班単位で簡易な土壌動物調査の実習をおこないます。昼休みに、学校近辺の土を採取いただき、中にいる小動物を調査します。当日にお持ちいただきたいものは、以下の通りです。あらかじめご準備いただきたくお願い申し上げます。 各自:割り箸かピンセット1つ 白い食品トレイ(豆腐の容器でもかまいません) 1つ 昆虫図鑑(任意) 各班:ポリ袋 2～3枚 新聞紙 2～3日分 生態系における循環のシステムは、生活環境コースでこれから皆様が学ばれる、地球温暖化、生物多様性の損失、ゴミ問題など、あらゆる環境(問題)と関わります。自然事象に留まらず、これから環境を総合的に学ぶ視点の一つとして、参考にしていただきたく思っています。			
講師からのメッセージ			
環境教育や学習論を専攻しています。動物園で学芸員として勤務し、大学で探究学習などの教育研究をおこなっています。また、社会人向けの専門職大学院でリカレント教育を担っています。一般社団法人ミュージアムESDコミュニティを設立しました(代表理事)。 10 年以上、本校生活環境コースのコーディネーターを務めました。本授業では実体験をもとに、生態系における人間(ヒト)の位置づけを確認します。どうぞよろしくお願い申し上げます。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	ECO ライフコース	対象学年	1 年
講義日	令和 8 年 5 月 26 日（火）		
テーマ	自然共生「しあわせの村の野鳥観察」		
講 師	山根みどり（（公財）山階鳥類研究所 保全研究室 鳥類標識センター協力調査員）		
講義内容			
1. ねらい 鳥は、地球上のあらゆる環境に適応して広く分布し、私たちの周囲でも四季を通じて様々な種類の鳥が見られます。知能も高く、姿も愛らしい鳥類は、魅力にあふれた生き物です。 また、鳥は生態系の上位を占め、環境のバロメータとなっています。鳥が住めないような環境には、私たちも住めなくなるのです。鳥の観察を通じて、環境の変化に敏感になりましょう。 この講義では、ちょうど繁殖期にあたる 5 月に、実際に村内を歩いてバードウォッチングで鳥たちの姿とさえずりを楽しみます。室内講義では、テキスト、スライド、ビデオを使い、恐竜からの進化や鳥たちの繁殖生態などを解説します。			
2. 主な内容 (1) バードウォッチング(双眼鏡、図鑑をお持ちの方はご持参ください) (2) 室内講義 a. 鳥類とは？ b. 鳥の飛翔 c. 生活様式と形態の多様化 d. 生態(繁殖、渡り) e. 保護のための研究(標識調査)			
講師からのメッセージ			
春には、ツバメなど多くの夏鳥が日本へ渡ってきて子育てをします。5 月は鳥の子育て真っ最中。ヒナに運ぶためにエサを口にくわえて飛ぶ鳥たちの姿も見られることでしょう。鳥に興味を持っていただくと同時に、環境の変化への感度も高めていただけるよう、鳥の魅力をお話しします。しあわせの村に住むたくさんの鳥たちとの出会いを楽しんでください。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	ECO ライフコース	対象学年	1年
講義日	令和 8 年 4 月 14日(火)		
テーマ	総合学習「オリエンテーション&アイスブレーキング」 ～3 年間の学びに向けて～		
講 師	浅見真一		
講義内容			
新たに ECO ライフコースで学ぶにあたり、3 年間の学びに向けて、共に学ぶ仲間と 出会い、人となりを理解し、相互の信頼関係のベースを作ります。 一日を通してのアイスブレーキングです。具体的には下記の内容で行います。 1 0 : 3 0 ～ オリエンテーション ECO ライフコースの学習目的、カリキュラムの柱、3 年間の学びの 体系などを説明し、理解を図ります。 1 0 : 4 0 ～ 実習：「素敵な学びに向けて、よろしくお願いします！」 3 年間の学びにおいて必要な人とのかかわりを実習によって考えま す。 1 3 : 3 0 ～ 全体会：「素敵な学びに向けて、心構えを共有しよう！」 充実した 3 年間を作り上げるために個々人の関わる姿勢を共有しま す。 ※午前中のセッションは 12 時 30 分終了の予定です。 午後は 13 時 30 分から開始し 14 時 30 分に終了します。			
講師からのメッセージ			
身体と頭と心を動かす体験的な学習です。 新しい生活に向けて、遊び心を持って、楽しんで取り組みましょう。			